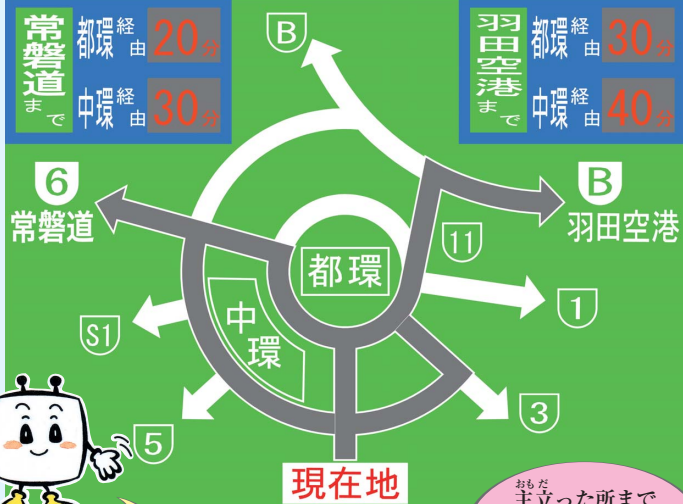




首都高の安全運転を支える 交通管制システムと道路交通情報



「行き先や路線を選ぶのに分かりやすい情報がほしい」という、利用者のニーズ（必要）に応えて、設置されてきているよ。

おんな主立った所まで必要な時間も表示されるから便利よね。

わかりやすくなった情報の表示内容

メニュー1:
情報板位置から渋滞先頭までの所要時間表示(交互表示)

現在地から渋滞の先頭地点までの所要時間が表示されます。(渋滞の長さや所要時間を交互に表示します。)

メニュー2:
任意の目的地までの所要時間を表示(渋滞情報がない場合)

改善前

改善後

渋滞などの情報がない場合には、主な目的地までの所要時間を表示します。

これまでは、お知らせがない場合、真っ黒だったスペースの有効活用にも取り組んでいるんだってね。



メニュー3:
所要時間+渋滞増減傾向の表示

首都高の渋滞の状況をシンボルマークで表しています。

「▲」渋滞が増加傾向にある時
「▼」減少傾向にある時

メニュー4:
新案内標識の表示内容(例)
ジャンクション分岐予告標識(高速神奈川11号横羽線/金港JCT)

「渋滞距離情報より目的地までの所要時間情報がほしい」というような利用者のニーズが、より見やすく、より分かりやすく、正確な道路交通情報サービスの提供につながってきているんだ。



最初のステップは「集める」です

交通管制システムは、大きく分けて情報の収集・処理・提供の3つのブロックからできているよ。まず、さまざまな方法で、24時間100万台を越える交通量に関するデータを集めているんだ。

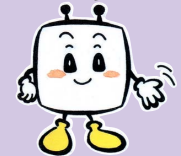


次のステップは「処理する」です

また、次々集まってくる大量のデータをすばやく処理して、1分ごとに情報板を使って、「首都高の今」の交通情報を提供しているんだ。

最後のステップは「伝える」です

情報提供は、場所に応じて様々なツール(手段)で行っているよ。インターネットや携帯サイトでも経路(行き先や路線)や所要時間(かかる時間)などを案内しているんだ。



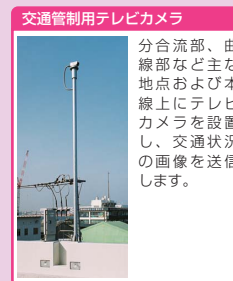
3 8 10 文字情報板

浦安 → 有明 断続渋滞 6 KM
福住 → 初台 断続渋滞 11 KM

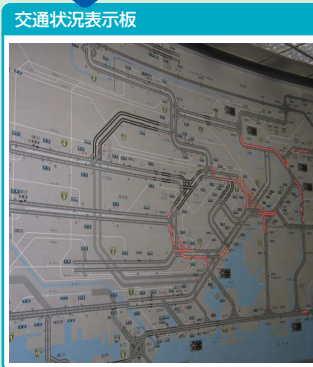
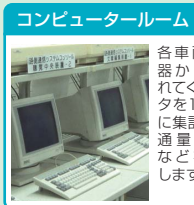
出入口・ジャンクション分岐の手前に設置されていて、その先のルートの渋滞や所要時間、安全情報なども文字でお伝えしています。

4 首都高ナビ/首都高ナビパネル

大型の液晶モニターやパソコン端末を使って、現在の首都高の交通状況をお知らせしています。



24時間って、一日中休みなしということだから、すばらしいことよね!



大事故発生時 死亡事故・車両火災等
地震発生時 震度5強以上
異常気象時 積雪・凍結・台風

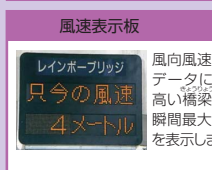
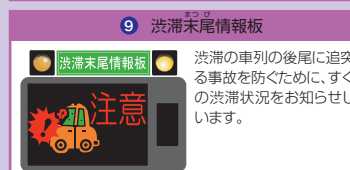
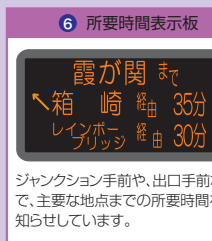
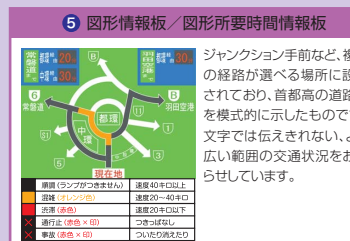
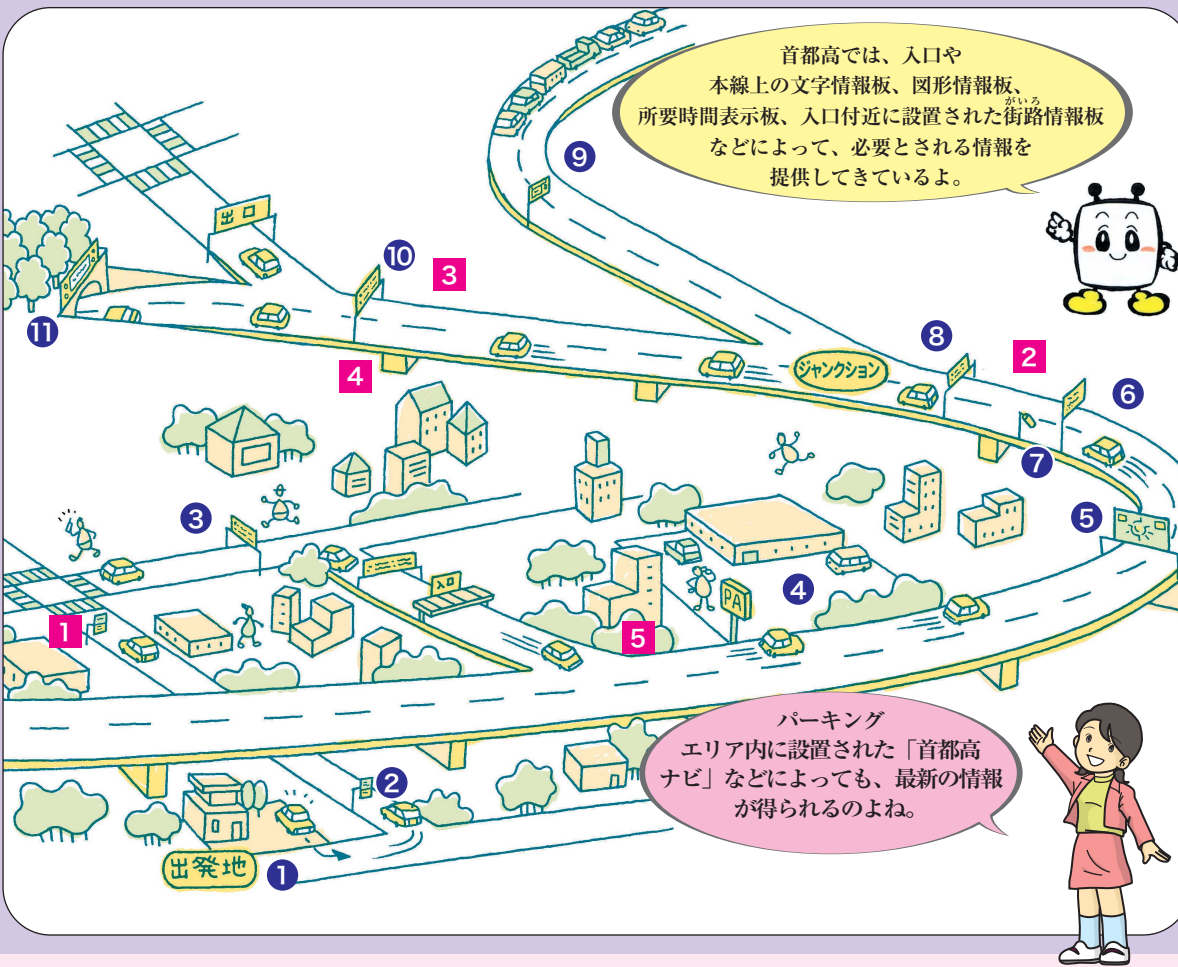
交通管制員と管制操作卓
【管制員】交通状況表示板に表示された渋滞情報やテレビカメラなどから事故、故障車などの交通状況を判断します。その判断に基づき警察、消防などへの要請、パトロールカーの出動、関係機関への通知などを行います。また、必要に応じ情報板へ表示する情報を直接入力します。

警察・消防
パトロールカー
料金所
日本道路交通情報センター

異常気象の時や大事故が発生した時、地震の時など、管制員はどうしたらよいか、判断が大変だろうね。



道路交通情報の提供事例



首都高の案内標識



日本語だけでなく、ローマ字でも表示しているので、外国の人にも分かりやすいね。



車の流れを良くするためと事故を防ぐために、標識でもいろいろな情報をお知らせしているんだよ。標識の色は自動車専用道路が緑、その他は青というように区別しているよ。

